

令和6年度

芸術系

教科等担当教員等

全国研修会



令和元年にスタートした「芸術系教科等担当教員等全国研修会」は、今年で6回目の開催を迎えました。本年度は参集での開催を中心に、9月～10月・12月の全2回を、研修会ウィーク形式でオンライン開催を織り交ぜて開催いたします。新しい学習指導要領に基づいた理論及び実技等を合わせた実践形式の研修プログラムにより、指導方法や評価方法等の工夫改善について考える、充実した学びの機会に是非ご参加ください。

開催期間

全国研修会は、全2回開催いたします

第1回

2024.9.30(月)～10.4(金)

第2回

2024.12.9(月)～12.13(金)

小学校 音楽科／図画工作科

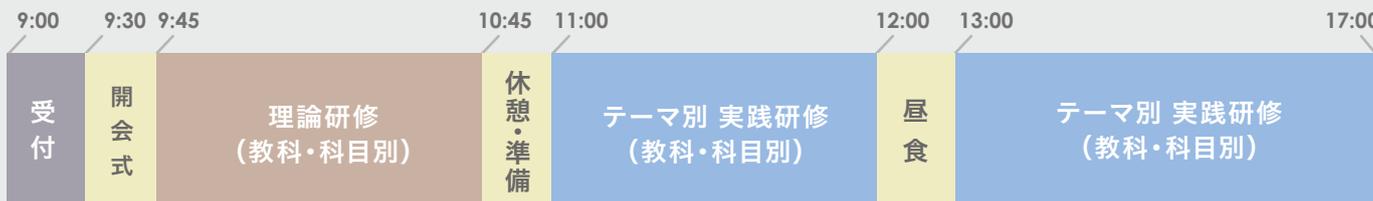
中学校 音楽科／美術科

高等学校 芸術科(音楽, 美術, 工芸, 書道)

主催：文化庁
協力：全国芸術系大学コンソーシアム及び協力大学

全国研修会は、学習指導要領の趣旨を踏まえた理論研修・実践研修を実施し、指導方法や評価方法等の工夫改善等につなげ、初等中等教育の芸術系教科等における指導の充実に資することを目的とします。

研修スケジュール／ご参加について



※一部オンライン配信においては、開始時間が変更となる場合があります。詳細については、開催前にご案内させていただきます。

教科・科目別※の「理論研修」

芸術系教科の意義、役割、新学習指導要領の趣旨を踏まえた今後の学習指導における課題や可能性、学習指導の在り方や学習評価等について、文化庁視学官・教科調査官が講義を行います。

※ 小学校音楽科、小学校図画工作科、中学校音楽科・高等学校芸術科音楽、中学校美術科・高等学校芸術科美術及び工芸、高等学校芸術科書道の5分科会に分かれて実施します。

対象

- 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教諭等であり芸術系教科等を担当している方又は予定している方(非常勤講師等を含む)
- 都道府県、指定都市教育委員会等の指導主事等

テーマ別 実践研修(教科・科目別)

芸術系大学の教員や広く活躍している芸術家等が講師を務め、学習指導要領の趣旨やねらいの実現を目指した授業を展開するための実践手法を中心に、芸術系大学等の特性を生かした実践的な内容を学びます。

受講要件

- 参集研修：担当大学が指定する会場にて終日研修プログラムを受講できること
- オンライン研修：受講生側にて受講に必要な機器、環境(受講場所等)を準備し、リモートで終日研修プログラムを受講できること

参加手続き等

参加手続き等の詳細については、教育委員会等を通じてご連絡いたします。